

2021(令和3)年度の事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター

(1) 事業の成果

縄文柴犬の研究や保存・普及に関する事業を行い、動物愛護の精神に則り平和で心豊かな人と犬との共存社会を育むことに寄与する。また環境の保全や科学技術の振興、社会教育の推進活動にも取り組む。

(2) 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (c) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の 金額(単位:千円)
1. 縄文柴犬に関する各種の研究及び地域社会への普及に係る事業	会誌50号発行 会誌51号発行 会誌52号発行 会誌53号発行	(A) 2021.06 2021.09 2022.01 2022.03 (B) 広島県 (C) 10～25名	(D) 全国 (E) 200人	257
2. 縄文柴犬の繁殖管理及び飼育(里親としての育成・管理を含む)に係る事業	H Pや新聞広告の活用 会誌の活用	(A) 随時 (B) 広島・宮城・岩手 (C) 5～15名	(D) 全国 (E) 不特定	10
3. 縄文柴犬犬籍の整備及び柴犬血統書の発行に係る事業	血統書の発行	(A) 随時 (B) 広島 (C) 3名	(D) 会員・一般 (E) 不特定	15
4. 縄文柴犬に関する審査及び指導員等の育成に係る事業	交流会及び 小規模勉強会	(A) 未定 (B) 広島 (C) 30名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	5
5 その他、本法人の目的を達成するために必要な事業	1 環境の保全を図る活動 ・鳥獣害対策研究	(A) 継続13年目 (B) 秋田・広島 (C) 10名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	12
	2 科学技術の振興を図る活動 ・繁殖データのまとめ・研究	(A) 継続10年目 (B) 秋田・広島 (C) 4名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	5
	3 社会教育の推進を図る活動 ・訪問交流活動 ・繁殖者向けテキスト作成	(A) 継続10年目 (B) 広島・秋田 (C) 100名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	5

2022(令和 4) 年度の事業計画

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター

(1) 事業の成果

縄文柴犬の研究や保存・普及に関する事業を行い、動物愛護の精神に則り平和で心豊かな人と犬との共存社会を育むことに寄与する。また環境の保全や科学技術の振興、社会教育の推進活動にも取り組む。

(2) 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (c) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の 金額 (単位: 千円)
1. 縄文柴犬に関する各種の研究及び地域社会への普及に係る事業	会誌 54 号発行 会誌 55 号発行 会誌 56 号発行 会誌 57 号発行	(A) 2021.07 2021.09 2021.12 2022.03 (B) 広島県 (C) 10～25 名	(D) 全国 (E) 200 人	330
2. 縄文柴犬の繁殖管理及び飼育(里親としての育成・管理を含む)に係る事業	H P や新聞広告の活用 会誌の活用	(A) 随時 (B) 広島・宮城・岩手 (C) 5～15 名	(D) 全国 (E) 不特定	50
3. 縄文柴犬犬籍の整備及び柴犬血統書の発行に係る事業	血統書の発行	(A) 随時 (B) 広島 (C) 3 名	(D) 会員・一般 (E) 不特定	20
4. 縄文柴犬に関する審査及び指導員等の育成に係る事業	交流会及び 小規模勉強会	(A) 未定 (B) 広島 (C) 30 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	20
5 その他、本法人の目的を達成するために必要な事業	1 環境の保全を図る活動 ・鳥獣害対策研究	(A) 継続 14 年目 (B) 秋田・広島 (C) 10 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	100
	2 科学技術の振興を図る活動 ・繁殖データのまとめ・研究	(A) 継続 11 年目 (B) 秋田・広島 (C) 4 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	20
	3 社会教育の推進を図る活動 ・訪問交流活動 ・中級・上級テキスト作成 ・出版準備	(A) 継続 11 年目 (B) 広島・秋田 (C) 100 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	445

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	13,883		
ゆうちょ銀行振替口座	68,390		
ゆうちょ銀行	116,154		
流動資産合計		198,427	
2. 固定資産			
その他の固定資産			
什器備品			
固定資産合計			
資 産 合 計			198,427
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計		0	
負 債 合 計			0
III 正味財産の部			
正味財産			198,427
(うち当期正味財産増加額)			67,735
負債及び正味財産合計			198,427

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現 金	13,883		
ゆうちょ銀行振替口座	68,390		
ゆうちょ銀行	116,154		
流動資産合計		198,427	
2 固定資産			
その他の固定資産			
什器備品			
固定資産合計			
資 産 合 計			198,427
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計		0	
負 債 合 計			0
正味財産			198,427

2022(令和 4) 年度の事業計画

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター

(1) 事業の成果

縄文柴犬の研究や保存・普及に関する事業を行い、動物愛護の精神に則り平和で心豊かな人と犬との共存社会を育むことに寄与する。また環境の保全や科学技術の振興、社会教育の推進活動にも取り組む。

(2) 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (c) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の 金額 (単 位: 千円)
1. 縄文柴犬に関する各種の研究及び地域社会への普及に係る事業	会誌 54 号発行 会誌 55 号発行 会誌 56 号発行 会誌 57 号発行	(A) 2021.07 2021.09 2021.12 2022.03 (B) 広島県 (C) 10～25 名	(D) 全国 (E) 200 人	330
2. 縄文柴犬の繁殖管理及び飼育(里親としての育成・管理を含む)に係る事業	H P や新聞広告の活用 会誌の活用	(A) 随時 (B) 広島・宮城・岩手 (C) 5～15 名	(D) 全国 (E) 不特定	50
3. 縄文柴犬犬籍の整備及び柴犬血統書の発行に係る事業	血統書の発行	(A) 随時 (B) 広島 (C) 3 名	(D) 会員・一般 (E) 不特定	20
4. 縄文柴犬に関する審査及び指導員等の育成に係る事業	交流会及び 小規模勉強会	(A) 未定 (B) 広島 (C) 30 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	20
5 その他、本法人の目的を達成するために必要な事業	1 環境の保全を図る活動 ・鳥獣害対策研究	(A) 継続 14 年目 (B) 秋田・広島 (C) 10 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	100
	2 科学技術の振興を図る活動 ・繁殖データのまとめ・研究	(A) 継続 11 年目 (B) 秋田・広島 (C) 4 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	20
	3 社会教育の推進を図る活動 ・訪問交流活動 ・中級・上級テキスト作成 ・出版準備	(A) 継続 11 年目 (B) 広島・秋田 (C) 100 名	(D) 一般・会員 (E) 不特定	445

2022年 令和 4 年度 予算書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 縄文柴犬研究センター
(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 収入の部			
1 会費・入会金収入	635,000	0	635,000
入会金収入	10,000	0	10,000
会費収入	625,000	0	625,000
2 寄附金	100,000		100,000
3 事業収入	128,000	0	128,000
1 縄文柴犬に関する各種の研究、及び 地域社会への普及に係わる事業。	1,000		
2 縄文柴犬の繁殖管理、及び飼育(里親と しての育成・管理を含む)に係わる事業。	100,000		
3 縄文柴犬犬籍簿の整備、及び柴犬血 統書の発行に係わる事業。	25,000		
4 縄文柴犬に関する審査及び指導員等 の育成に係わる事業。	1,000		
5 その他、本法人の目的を達成するた めに必要な事業。	1,000		
4. 補助金等の収入	500,000		500,000
当期収入小計	1,363,000		1,363,000
前期繰越収支差額			130,692
当期合計 (A)			1,493,692
II 支出の部			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		0
(2) 会議費	10,000		10,000
(3) 研究・普及費 (広告)	100,000		100,000
(4) 製本印刷費(会誌)	270,000		270,000
(5) 審査育成・研究費		10,000	10,000
事業費計	380,000	10,000	390,000
2. 管理費			
(1) 通信運搬費	150,000		150,000
(2) 事務消耗品費	50,000		50,000
(3) 事務経費	80,000		80,000
(4) 旅費交通費			0
管理費計	280,000	0	280,000
3. 予備費			315,000
出版積立金		300,000	300,000
PC積立金		15,000	15,000
当期支出合計(B)			985,000
当期収支増減額(A)-(B)			508,692
次期繰越正味財産額			508,692